

第2回北大阪急行線延伸線駅名検討会議 議事概要

【日 時】平成30年(2018年)6月5日(火) 10:00~11:10

【場 所】箕面市役所本館3階委員会室

【出席者】別紙のとおり

【傍聴者】無し

○会議内容

1. 駅名募集結果報告

事務局より結果報告

2. 駅名候補案協議

○結論

・(仮称) 新箕面

地元の愛着があり歴史のある「萱野」と遠方の方でもわかるよう「箕面」を組み合わせた「箕面萱野」に意見が集約され決定した。

・(仮称) 箕面船場

定着している「箕面船場」には異論がなく、また大阪大学箕面キャンパスが移転するため「阪大前」を合わせた方が良いとの意見が多く「箕面船場阪大前」に決定した。

○主な意見等

- ・阪急の箕面駅や北急の千里中央駅がすでに存在するため、混同しない分かりやすい名前がよい。
- ・地元としては、萱野に深い愛着がある。
- ・終点駅は、箕面というキーワードを取り入れたいが、阪急箕面駅と混同しないよう「萱野箕面」がよい。
- ・終点駅について、土地勘がない人にも分かりやすい名前であるべきで、「箕面」というキーワードを取り入れることがよい。
- ・「箕面船場」の地域定着性、力強さを感じるが、「阪大」の文字が入れば大阪大学がより地域に貢献していくものと思う。
- ・駅名は短く、力強い漢字のものがよい。「萱野箕面」より「箕面萱野」の方がイントネーションがよい。「箕面船場」は力強く感じる。
- ・萱野という地名の知名度は現在低いですが、駅名に取り入れ萱野の名前を育てていって欲しい。
- ・歴史、愛着を大切にすべく、「萱野」「船場」を取り入れ、分かりやすいものにしたい。まちづくりの将来性として、阪大という名前を取り入れていきたい。
- ・列車に表示される終点駅は、表示の観点から見ると、4文字程度が適切である。しかし、中間駅は列車に表示する必要がないため、特に長さにこだわる必要はない。
- ・萱野という文字を入れた電車が走れば、萱野の知名度が上がるだろう。中間駅については、長くても言いやすく縮めて使われるだろうから構わないと思う。
- ・阪大は知名度が高いため、「箕面船場阪大前」はブランド性が高く魅力を感じる。

以上

第2回駅名検討会議出席者

関係先	所属
座長	近畿大学(交通経済学)名誉教授 斎藤 峻彦
地元団体等	緑遊新都心株式会社
	大阪船場繊維卸商団地協同組合
	大阪大学
鉄道事業者	北大阪急行電鉄株式会社
自治会	如意谷第一自治会
	稲自治会
	萱野自治会
	坊島自治会
	西宿自治会
	石丸自治会
	外院自治会
	白島自治会
	芝自治会
	船場西地区連合自治会
箕面市	箕面市地域創造部